

■制震構造の場合

	延床面積(m <sup>2</sup> )	構造別計算費 単位(万)					構造別図面作成費 単位(万)				
		RC造部	S造部	SRC造部	CFT造部	PC造部他	RC造部	S造部	SRC造部	CFT造部	PC造部他
上部構造の設計費	~ 1000	55	50	50	50	個別見積	40	40	45	40	個別見積
*1 使用解析プログラム	1000~ 3000	55~ 90	50~ 80	50~ 100	50~ 90	個別見積	40~ 60	40~ 50	45~ 70	40~ 60	個別見積
	3000~ 6000	90~ 130	80~ 120	100~ 150	90~ 130	個別見積	60~ 90	50~ 80	70~ 120	60~ 90	個別見積
	6000~ 10000	130~ 270	120~ 250	150~ 280	130~ 260	個別見積	90~ 150	80~ 140	120~ 180	90~ 150	個別見積
	10000~	270~...	250~...	280~...	260~...	個別見積	150~...	140~...	180~...	150~...	個別見積
制震部の設計費	~ 1000	40	45	45	45	45	30	30	30	30	30
*2 使用解析プログラム	1000~ 3000	40~ 50	45~ 60	45~ 60	45~ 60	45~ 60	30~ 35	30~ 35	30~ 35	30~ 35	30~ 35
	3000~ 6000	50~ 70	60~ 80	60~ 80	60~ 80	60~ 80	35~ 45	35~ 45	35~ 45	35~ 45	35~ 45
	6000~ 10000	70~ 130	80~ 150	80~ 150	80~ 150	80~ 150	45~ 60	45~ 60	45~ 60	45~ 60	45~ 60
	10000~	130~...	150~...	150~...	150~...	150~...	60~...	60~...	60~...	60~...	60~...
制震部の設計費 (時刻歴応答計算による)	~ 1000	60	60	60	60	60	30	30	30	30	30
*3 使用解析プログラム	1000~ 3000	60~ 70	60~ 70	60~ 70	60~ 70	60~ 70	30~ 35	30~ 35	30~ 35	30~ 35	30~ 35
	3000~ 6000	70~ 90	70~ 90	70~ 90	70~ 90	70~ 90	35~ 45	35~ 45	35~ 45	35~ 45	35~ 45
	6000~ 10000	90~ 150	90~ 150	90~ 150	90~ 150	90~ 150	45~ 60	45~ 60	45~ 60	45~ 60	45~ 60
	10000~	150~...	150~...	150~...	150~...	150~...	60~...	60~...	60~...	60~...	60~...

基礎部の設計費	延床面積(m <sup>2</sup> )	基礎形式			基礎形式		
		直接基礎	杭基礎	その他	直接基礎	杭基礎	その他
*4 使用解析プログラム	~ 1000	30	40	個別見積	20	30	個別見積
	1000~ 3000	30~ 50	40~ 60	個別見積	20~ 25	30~ 40	個別見積
	3000~ 6000	50~ 70	60~ 80	個別見積	25~ 30	40~ 50	個別見積
	6000~ 10000	70~ 90	80~ 120	個別見積	30~ 50	50~ 70	個別見積
	10000~	90~...	120~...	個別見積	50~...	70~...	個別見積

設計地震波準備費	観測波	告示波	サイト波 (公開データ)	サイト波 (個別作成)
*5 使用解析プログラム	10	20	20	個別見積

注: 設計難度は、建物規模と設計ルートで以下の2つが有ります。  
**建物規模** 1.10 (6階以上) 1.15 (15階以上)  
**設計ルート** 1.15 (性能評価) 1.25 (大臣認定)

■使用解析プログラム

- \*1 一貫構造計算プログラムSuper Build/SS3-RC-S-SRC(ユニオンシステム)
  - \*2 限界耐力法と応答スペクトル法による応答計算専用ソフト(弊社制作)
  - \*3 地震応答解析プログラムSS21/DynamicPRO、SS21/復元力特性モデラ(ユニオンシステム)
  - \*4 一貫構造計算プログラムSuper Build/SS3-RC-S-SRC(ユニオンシステム)と基礎設計用ソフト(弊社作成)
  - \*5 自由地盤応答解析プログラムSS21/ShakePRO-L(ユニオンシステム)、基礎波作成ソフト(弊社作成)
- その他対応ソフト(注: 以下のソフトで対応する場合はレンタル料金が上記見積金額に別途加算されます。)  
 \*1 一貫構造計算プログラムSEIN La CREA/RC,S,SRC(NTTデータ)、またはRESP-D(構造計画研究所)  
 \*3 地震応答解析プログラムSEIN La DANS(NTTデータ)、またはRESP-D(構造計画研究所)

■制震(振)構造の設計見積例

物件例	業務内容		階数	構造種類	基礎形式	延床面積(m <sup>2</sup> )	設計難度	上部構造(万円)	免震部(万円)	基礎部(万円)	地震波準備(万円)	設計図		合計(×難度)(万円)
	設計領域	設計ルート・設計法										上下構造体	免震部	
制震建物1	制震部と全構造	確認申請(限界耐力法)	5	RC	直接基礎	3200	1.00	93	51	51	-	87	36	318
制震建物2	制震部のみ	確認申請(限界耐力法)	5	RC	直接基礎	3200	1.00	-	51	-	-	-	36	87
制震建物3	制震部と全構造	確認申請(限界耐力法)	15	RC	杭基礎	6700	1.15	155	81	74	-	154	48	587
制震建物4	制震部のみ	確認申請(限界耐力法)	15	RC	杭基礎	6700	1.15	-	81	-	-	-	48	147
制震建物5	制震部と全構造	性能評価(時刻歴解析)	15	RC	杭基礎	6700	1.44	155	101	74	50	154	48	834
制震建物6	制震部のみ	性能評価(時刻歴解析)	15	RC	杭基礎	6700	1.44	-	101	-	50	-	48	285
制震建物7	制震部と全構造	大臣認定(時刻歴解析)	22	RC	杭基礎	12000	1.44	298	178	140	50	260	68	1429
制震建物8	制震部のみ	大臣認定(時刻歴解析)	22	RC	杭基礎	12000	1.44	-	178	-	50	-	68	426
制震建物9	制震部と全構造	確認申請(限界耐力法)	5	S	直接基礎	3200	1.00	83	61	51	-	77	36	308
制震建物10	制震部のみ	確認申請(限界耐力法)	5	S	直接基礎	3200	1.00	-	51	-	-	-	36	87
制震建物11	制震部と全構造	確認申請(限界耐力法)	12	S	杭基礎	5000	1.15	117	73	63	-	117	42	473
制震建物12	制震部のみ	確認申請(限界耐力法)	12	S	杭基礎	5000	1.15	-	73	-	-	-	42	132
制震建物13	制震部と全構造	性能評価(時刻歴解析)	12	S	杭基礎	5000	1.44	117	83	63	50	117	42	678
制震建物14	制震部のみ	性能評価(時刻歴解析)	12	S	杭基礎	5000	1.44	-	83	-	50	-	42	252
制震建物15	制震部と全構造	大臣認定(時刻歴解析)	22	S	杭基礎	12000	1.44	278	178	140	50	250	68	1386
制震建物16	制震部のみ	大臣認定(時刻歴解析)	22	S	杭基礎	12000	1.44	-	178	-	50	-	68	426